

広 報



とうろい

NO. **290**

発行：東栄町役場

昭和59年2月1日

編集：企画部



北風も友達!!

寒波続きでスケート場は大にぎわい

59 / 2

人口と世帯

1月1日現在
()内は前年比

人 口	6,057人 (-104)
男	2,904人 (-59)
女	3,153人 (-45)
世帯数	1,822戸 (-2)

(住民基本台帳+外国人登録)

大寒はすでに過ぎたとはいえ、いまだ厳しい寒さが続いています。

でも子供は風の子…東栄スケートリンクは豆スケーターたちで大にぎわい。無心に滑る子供たちの辞書には“寒い”の言葉はないようです。

このスケートシーズンもまもなく終り。春の足音が、ゆっくりとではありますが、確実に近づいています。

印刷：(豊橋)親和プリント株式会社

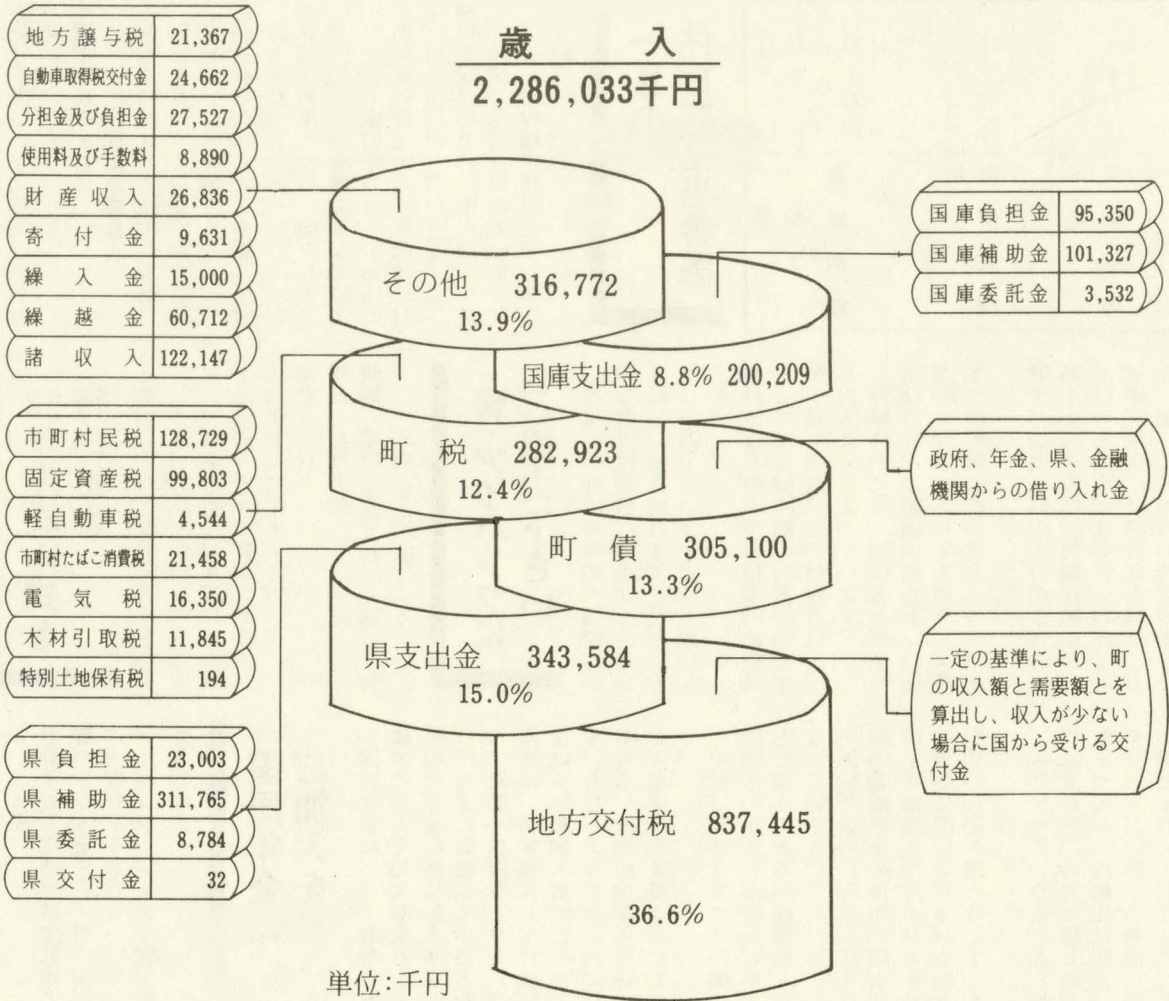
況

認定

健全性保つ

東栄町議会十二月定例会は、十二月九日から十六日まで八日間の会期を設けて行われ、昭和五十七年度各会計の決算認定や補正予算など議案九件、認定案十四件を各常任委員会で慎重審議、十六日の本会議でいずれも原案可決しました。また、十六日の本会議では、東栄病院不正経理事件特別委員会の第三回中間報告が行われましたが、その詳細については本紙一月号に掲載されたとおりです。

決算の認定では、一般会計・特別会計あわせて十四会計二十七億円余の認定が行われましたが、いずれの会計も計画は順調に完了し苦しい中にも健全性を保つことができました。ここでは、一般会計をはじめとする各会計の決算状況をご紹介します。



このほか議案として、町職員の休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例について、町営住宅管理条例の一部を改正する条例について、土地改良事業に伴う字の区域の変更について、愛知県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の増加及び規約の変更についての四件が提出され、いずれも原案可決されました。

補正された各会計の概要 (単位:千円)

会計別	既定額	補正額	合計額
一般会計	2,112,807	35,960	2,148,767
国民健康保険会計	277,620	9,096	286,716
簡易水道会計	62,456	4,707	67,163
農業共済事業会計	18,228	1,256	19,484
総合社会教育文化施設会計	55,900	1,753	57,653

十二月定例会では、決算認定のほかに、昭和五十八年度予算の補正が行われ、一般会計に三千五百万円余を追加したのをはじめ、各特別会計も補正が行われました。その概要は次のとおりです。

町議会十二月定例会の概要

三千万円余を追加：一般会計

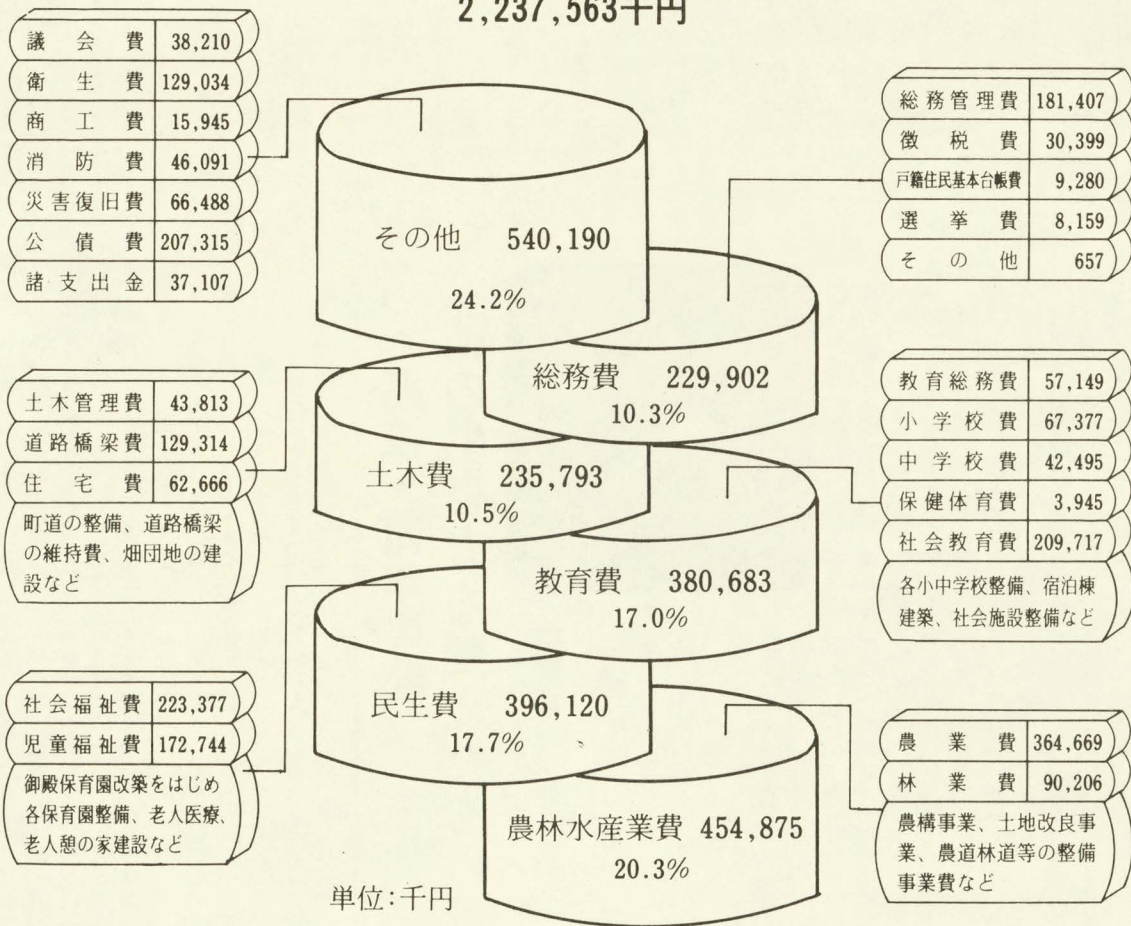


昭和57年度各会計の決算状

一般会計は22億円

厳しさの中に

歳 出
2,237,563千円



各特別会計の決算状況

(単位:千円)

会計別	歳入	歳出	繰越金
国民健康保険会計	285,004	277,922	7,082
老人保健会計	17,816	16,468	1,348
簡易水道会計	45,716	41,936	3,780
農業共済事業会計	19,485	14,563	4,922

会計別	歳入	歳出	繰越金
総合社会教育文化施設会計	35,935	29,888	6,047
高齢者生産活動センター会計	20,582	20,305	277
奈根簡易水道建設会計	77,270	77,252	18
各財産区会計	29	0	29
合計	501,837	478,334	23,503

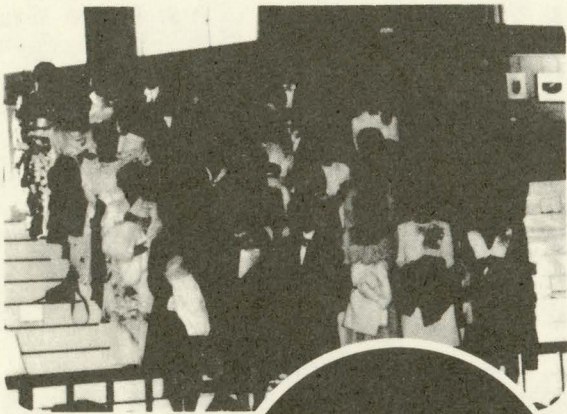
足どり確かに第一歩(58年度成人式)

84名が晴れて大人の仲間入り

「満二十歳をもって成年とす」民法にはこう規定されています。東栄町で今年成人を迎えられた方は百十五名。この百十五の若い翼が力強く「社会」という大空へ飛び立ちました。この大人の社会への仲間入りを祝って、花祭会館で東栄町成人式を挙行了しました。

この成人式のもようをご紹介します。

成人式当日は曇り空ではあったものの、ときおり薄日がさすというまずまずの天気恵まれました。式が始まる三十分ほど前から、和洋の晴れ着に身を包んだ新成人者が続々と詰めかけ、大森の丘は晴れやかなふん囲気に包まれました。



▲立派な大人になります!!
誓いの言葉
喜びあふれる
はたちの顔・顔・顔

表して本郷の伊藤昌明君が力強く誓いの言葉をのべると場内から大きな拍手が沸き起こりました。続いて原田町長が成人代表者の柴田

式



百十五名の諸君、成人おめでとう。輝かしい昭和五十九年の新春を迎え、茲に東栄町成人式を挙行するに当り、二十一世紀を担う諸君が心身共に健やかに成長し立派に成人されました事を先づ以って心から御祝い申し上げます。又、同時に今日迄、前途有為の諸君達をきびしい生活条件の中で孜孜として養育して来られたご家族の皆様方にも、真に敬意を表する次第でございます。

さおりさん(市場)に記念品を贈呈、このあと来賓から祝辞があつて午前十一時前終了しました。

ここで記念撮影を行ったあと会場をグリーン・ハウスに移して祝賀パーティーのはじまり。出席者のほとんど全員が東栄中出身者であつて、即席同級会のふん囲気が漂い、会場のあちらこちらで話しの輪ができ、久しぶりに会つた友と旧交を暖めました。このパーティー終了後、東青協主催の「青年

辞

町長

原田 畊作

本日は設楽事務所長、設楽警察署長殿を始め、御来賓の各位に於かれましては、公私共に何かとご多用中にも拘らず多数のご臨席を賜り、本町の新しい百十五名の成人者の為に祝福と激励を頂く事に對し、厚くお礼を申し上げます。

さて、成人者となられた諸君にとつては、本日の式典は満二十歳を期して、国家社会の重要な一員となり、それにふさわしく法律的にも権利と義務とが賦与された事を、国民的行事として祝福をうける日でありますので、極めて心から爽やかなものに満ちて居られるこ

の集い」が催され、ゲームやキャンドル・サービスなどで楽しいひとときを過ごしました。

こうして成人式は無事終了しましたが、成人となったみなさんの晴れやかな姿が印象的でした。

新成人のみなさん、これからはもう大人、自覚と責任の世界です。若い力を十分發揮し、活躍されることを願つてやみません。

とと思います。

君たちは、自己の属する社会に於て一個の独立した人格として、又、自由と良心に基づく判断能力と責任能力とをもつた行動が期待されているわけでありませぬ。

次に諸君が生まれ育つてきたこの二十年の歳月を振り返つてみますと、諸君が呱呱の声をあげた昭和三十年代後半は、日本の歴史始まって以来の社会変動の真最中であり、青壮年の働き盛りの年代層を中心に、主として経済的理由により、農山村から都市へと滔々と流れ出し、その結果殊に山村社会は急激な過疎化に悩んできた時期でありました。

そして一方、大都市を中心に、東京オリンピック、大阪万国博覧会、ビルラッシュ、コンピュータ、新幹線、高速道路等の建設、又、人工衛星打ち上げ等々、日本の高度技術や経済成長の成果を世界に誇示していたさ中でありました。又、この二十年間の日本は、経済

とうえい

社会、技術、文化、交通、通信体系の面に於いて、余りにも変革が激しく、進歩し過ぎたので、近代の利便さに甘え、価値感に極めて多岐に亘り、基本的な人生への思索、理想といった精神性、倫理性は没却され、見失われてきたからいがあります。

最近の或る新聞紙上に於ける今日の問題として、近頃の学生や若い人達の考え方に關する記事に依りますと、『定期購読している雑誌は上位五位迄が、マンガや写真雑誌であった。学園祭で人気のある催しは、学内一の美女は誰かを競う水着コンテストであり、学問の意義や内外情勢を論ずる集会の参加者は、数万人の学生を擁するマンモス大学でも僅か五、六名の参加者しかなかった。一九六〇年代は「無気力、無関心、無責任」が若い人たちの三無主義であったが、七〇年代には「無感動」が加わり、更に八〇年代の今、或る大

学教師は、之に加えて、「無作法、無抵抗、無定見、無思想、無批判、無教養、無学力、無節操など十三のデメリツツを数えあげることが出来る。プラトンや勝海舟の逸話を引用しても、学生がポカンとしているので、極力テレビ番組を見て「若者言葉」を使って講義をしている」と言っております。

又、青少年の非行だけが突出しており、是らの事がお互に身辺皆無とは言いつれない時代でありますが、之らは社会全体が、合法的或いは適法的でさえあれば、唯々、

経済的的日常的実利のみが、即幸福と安易に錯覚してきた帰結であります。

之は民族の危機として社会全体の大責任であると同時に、深刻に反省すべき時にきていると思えます。十八世紀から十九世紀に生きたドイツの哲学者J・G・フイヒテの、ナポレオン占領下のベールリンに於いて一八〇七年、八年に亘る有名な連続講演「ドイツ国民に告ぐ」は、フランス軍に蹂躪され無氣力化したドイツ民族の奮起を促した講演でありました。又、「満足した豚より不満足なソクラテスであれ」という有名な言葉も今改めて我々は想起すべきではないでしょうか。

私は諸君が、神の造ったこの美しい自然の中で又、厳しい社会条件の中で前にも述べた様な無自覚な都市型成年とは異なり、確乎たる自立心をもって育ってきた事に重ねて、ご家庭に敬意を表すると共に、何よりの教育の場としての東栄町に誇りを禁じえません。諸君も必ずや、ここで生まれ育ったことの良さ、有難さに気付かれる時があると確信致します。

さて次に現実を直視する時、今やここで明白に変化が色々な面で行われている事に気がきます。十年前のオイル・ショックまでは、総ての面で量的発展、或いは規模の拡大が最大の活動目標でありました。而し、今は社会の質が変わってきています。之は日本のみならず、先進自由主義国家間では特長的だ

と思えます。

「第三の波」という本の中で筆者トラーは人類の歴史上、第一の波は五千年の昔の農耕社会の出現、次に機械文明の工業社会が第二の波で、これは二百三、四十年以前に起り、先づイギリスに於いて産業革命を發展させたのであります。僅か二世紀余りの間に地球の隅々迄を完全に席捲し、人類の五千年の間以上にも及ぶ激しい革命的变化をもたらしたのであります。そして第三の波は、巨大な情報化社会への変質である。地球は益々小さくなり「地球村」となつた。又、地球的に考え、地域的に行動する時代となつていきます。そして、それは既に「現実」となつていると説いています。又、ネイスピッツは「メガトレンド」という本之は「巨大な社会の傾向、波のうねり」という意味で高度情報化社会への大潮流を説いています。次の時代は資本ではなく、頭脳が企業を起し、労働価値説に加うるに「情報・知識・価値説」が生まれ、GNPの半分は情報から生まれる時代と規定しています。

そして、コミュニケーション革命による情報選択の時代、ロボットとオートメーションにより労働環境が激変する時代であり、情報産業の驚異的成長によりサラリーマンの通勤形態の変化等々の時代の到来を説いています。恰も未来社会の設計図を見る思いであります。既に企業も政治家も労働側も従来

時代に突入していると思えます。又、時を同じくして、大都市集中傾向がここに来て変化がはじめています。脱サラ、Uターン、Jターン現象も見られるようになってきました。これも地方定住指向の表れと考えます。

而し東栄町に生れた諸君も、進学、就職の為に故郷を一時的に離れるのは、致し方ない事ではあります。相当数の諸君は、やがて、二十一世紀に対応できる生活力、新技術文化、感覚を身につけて持ち帰り、この東栄の天地に新しい経済と文化を吹き込んでほしいと思えます。若い人は本能的にメガトレンドを知っているとされます。既に有能にして、志の堅い先輩も多数この地に回帰しているのではありません。

最後に私も町長として三回目の新年を迎えました。厳しい訓練にたえつつ町政に誠心誠意と取り組んでおります。行政投資やサービスは、社会的富の再分配の一形態であります。山村社会の活性化の為に国県に於かれましても一人当りの行政投資額は、都市部に比べ、相当な高額となつておりますが、町行政の中に於きましても、時代の流れにあつた事業を考え、又、青年諸君に魅力ある社会を築き、経済、文化、教育、福祉の建設効果が極大化をもたらす開かれた地域社会を形成する様に努力致すべく、新春を迎え、覚悟を新たに致しております。

限りなき可能性と新鮮な感覚をもつ諸君に大いなる期待をし、成人の日の式辞といたします。
昭和五十九年一月十五日

寒風吹く中 出初式を挙行

東栄町消防団の恒例による「出初式」が、一月八日、午前九時から総合グラウンドで実施されました。この日の出動人員は一野瀬三紀男団長以下三百五十四名。林設業事務所長並びに二村設業警察署長をはじめ、地元の関係者多数の臨席を得て式次第にそつて、消防ならではの規律ある式典を挙行、団の健在ぶりを示しました。

昨年暮れから続く寒波は、この朝も厳しく、凍つた大地を踏みしめて、闊団や分列行進など、整然とした部隊の動きを見るにつけても、団員たちの新たな士気を振いたたせるにふさわしく、ことしもまた、防火防災をはじめとする郷土の守りの確かさを感じることができました。

二月二十九日から三月十三日にかけて、春の全国火災予防運動が始まります。くれぐれも火の用心を！！

**タバコは
町内の商店で
買いましょう**

とうえい

文化祭テーマ作文入選作

中学生の部

《東栄町について思うこと》



東栄中 二年
片桐 一広

「おはようございます。」
「さようなら。」

最近生活の中から消えかけているこの言葉のもつ意味をぼくは時々考えます。人と人とを結びつけるかけがえのない大切な言葉なのに軽くあつかわれすぎていっているのではないのでしょうか。交通安全街頭指導に立っただけで車で通りすぎる人にあいさつをしても、そのまま通り過ぎてしまったり、学校で下級生にあいさつされても返事しないで行ってしまふことがよく見かけられます。ぼくなどは小学生のころから「あいさつ」ということできびしく言われてきたために、あいさつすることが習慣づいてしまいました。そのために、よい気になるのかも知れませんが、簡

単な「あいさつ」から人と人とのふれあい、円満な人間関係が形成されていくのではないのでしょうか。現代はとても便利な社会だと思います。東栄町のように、バス・電車などの交通の足が限られている地方でも、道路がほそくさ車路が普及しているために、不便を感じさせません。山は計画的に植林されていてとてもきれいです。しかし、物質的な面で豊かになっても、心が貧しければ、何にもならないと思います。よく言われることです。豊かさの中で人間性が失われた。ということにならないために、人と人とのふれあい「あいさつ」が大切なものになってきたといえるのではないのでしょうか。ぼくのおじいさんやおばあさんは今、自然が減ったとよく言います。自然が少なくなると同時に、動物も少なくなってきたと思います。自然

をこわすことは、人間をこわすことにつながると思います。愛知県は交通事故が全国第二位という不名誉な事実もありますが、東栄町ではあまりそういうことは聞きませんし、学校での注意や街頭指導によって事故はありません。また、先月名古屋では台風の被害で水びたしになったこともあるのですが、そのような災害も起っていません。けれど、このようなことが、いつ起るとも限りません。

仮にそのような不幸がふりかかっても、一人ひとりの心がつながっていれば、被害は最小限に食い止められると思います。何げない「あいさつ」の中に、人と人との心をつなげる何かがあるのではないのでしょうか。東栄町がこれから伸びていくためにも、ぼくは人間一人ひとりの努力や協力、「あいさつ」自然を大切にしていきたいと思えます。もしも、あいさつをしなくなった

ら、言語をもたなかった民族のようにいずれば滅亡してしまうような気がします。今ではいろいろな分野で自然を大切にしている運動をしています。「あいさつ」運動をひろげ「交通事故」を少なくすれば東栄町も日本の社会も、心が豊かになると思えます。東栄町という町を、今より住みやすい町にするためにも、こういうことを考え直していきたいと思えます。

《私の生き方を変えたもの》

高校・青年の部

本郷高 二年

磯田 玲子



私は現在本郷高校の二年生です。自分の家から学校までは、電車やバスを利用して約二時間ほどかかるので、とても毎日通うという訳にはいきません。そこで、学校まで歩いて三十分という所に下宿をしています。生まれてこの方経験がなかったせいか、下宿を始めた頃は、夜遅くまで寝つかれず、毎晩細やかな文字で書かれた小説

を読みながら眠るといふ、あまり健康的でない生活を続けていました。学校に行っても、話相手がないので、放課よりもむしろ授業の方が楽しかったのです。その方が暇を持て余さなくてすむし、クラスメートが皆席についているので、私のように他の地域の中学出身者にとっては、なかなか皆にとけこめなくて、毎日が全く面白くないこの調子でいくと、卒業するまで一人も友達ができないんじゃないかという言い知れぬ不安感と、そ

んな中で何も積極的に行動を取り得ない自分に嫌悪感を抱きました。週に一度家に帰るのがとても待ちどおしく、生徒手帳にバスや電車の時刻表をぎっちり書き込み、必ず持ち運んでいました。言っておきたいのですが、私の家の近くに高校がなかった訳ではありません。自転車で三十分も行けば、高校などいくらでもあります。ただ中学三年の高校入試は、私にとって一つの大きな壁でした。私は、自分の志望校へ行けなかったのです。一人は私立の高校へ入学する手続を取ったのですが、自分のやり切れない気持ちとくやしさが手伝って、新聞の片すみに見つけた二次募集の案内の記事によって、この本郷高校を受けてみようという決心したのです。無事合格の通知を受け取った時は、何ともいいようのない喜びと、新しい生活への不安とで、興奮気味でした。すっかり落ち着いたら今つくづく思います。

とうえい

あの時憶病にならなくてよかったです。世の中から逃げ出さなくてよかったと。今もあの頃のことを思い出しますが全然すてばち的な気分にはならず、ああ、あんなこともあったなと、さっぱりした気分が過去の振り返ることが出来ます。

この学校に来ることによって得たものは、何ものにも変えがたい体験と友人の暖かさです。よく友達との会話に、「ああ、こんなことやるべきがない」とか、「わあ、あの人おとましいやあ」などという言葉が出ます。最初は意味がわからなくて、「ねえ、それどういう意味？」と私が聞くと、「うそお、本当に知らんの？」とばかりにされた、何だかすごく恥ずかしい気分になったことがあります。

「ずくない」というのは、やる気がないという意味で、相手に軽くことわる時にも使えるようになかなか便利な言葉です。「おとましい」というのは、かわいそうなどという意味があつて、聞くだけで何となくほかほかしてくるような言葉です。両方の言葉のいや味のない響きが何とも言えず私は好きです。不思議なもので、さりげなくこれらの言葉が使えるようになった時、人と人とのわだかまりが一度に吹き飛んでしまったような気がします。また、授業中、みんなの緊張をほぐすために冗談を言ったり、生徒と一緒にはしゃいだり、年中お正月のような先生達との出会いは、私の中から先生に対しての偏見を違う方向に向け

てくれたような気がします。以前の緊張ととげとげしい神経をほぐしてくれたもの、そしてこれからも私の人生に何らかの影響を与え、私の生き方さえも変えて

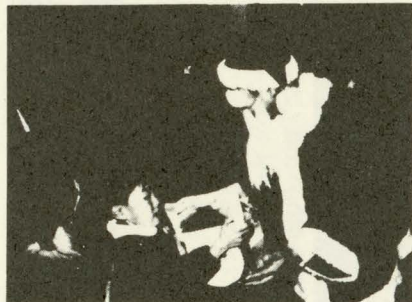
しまったであろうものは、ここ本郷高校、東栄町での様々な体験であり、そこで出会った多くの人々であると思います。



年の瀬に 咲いた 善意の花

① 町内保育園で「メリー」

《ライオンズ・サンタが贈り物》



わーい サンタさんにもらったよ

十二月二十五日はクリスマス。クリスマスの主役は何といってもサンタクロースです。このサンタクロースがひと足早く十二月二十三日に町内四保育園を訪れました。

これは東栄ライオンズクラブのみなさんによって行われたもの。そのひとつ、みどの保育園では、サンタを待ちかねる園児たち五十四人。ライオンズ・サンタが登場すると、「ワッッ!!」という歓声が沸き起こり、サンタもちよっととまどい気味。サンタからプレゼントをもらう子供たちのそれは嬉しそうな顔・顔・顔…。記念撮影をしたり、ダンスをしたり、楽しいひと時を過ごしました。

東栄ライオンズクラブでは、このクリスマス・プレゼントを数年前から続けており、またこれからも続けていきたいとサンタさんは語ってくれました。

② 歳末助け合いに 集まった厚情の数々

歳末助け合い運動が全国的に展開されました。昨年十二月、東栄町社会福祉協議会の窓口に、次のみなさんから心こもった善意のお金が寄せられました。

同協議会(福祉課内)では、さつき愛知県協同募金会に報告するとともに、その配分決定通知を待って、新年早々、その主旨に沿って、配分して、たいへん喜ばれました。ご寄付ありがとうございました。

- ◆歳末たすけあい寄付者(敬称略)
- ◆三千三百二十六円・石原育平(月)
- ◆七千三百五十円・東栄中学校生徒会
- ◆二万円・矢崎部品株式会社

③ 奈根小に 本の贈り物

驚津工場・全矢崎労働組合(連名) 一昨年六月、奈根小学校に図書購入資金として五十万円が贈られたことは、まだ記憶に新しいことです。

この贈り主は深谷地内の社古地米次郎さん。去る十二月八日この社古地さんから奈根小学校へ再び図書購入資金として五万円が贈られ、同校では度重なる善意に深く感謝しています。

同校では前回の寄付をもとに学校図書館に「社古地文庫」を開設していますが、今回のご寄付によりこの文庫がより一層充実され子供たちは、新しく本棚に並んだ本に目を輝かせています。ありがとうございます。

入居希望者募集中!!

《新築の町営住宅堀田団地》
(市場地内10戸)

◆募集期間は昭和59年2月25日まで ◆入居開始は4月1日から ◆家賃はまだ確定しませんが25,000円前後の見込み ◆現在町内に住所や勤務先がなくても、移住の意思があれば応募できます。

問い合わせは役場福祉課へ
問合しは役場福祉課へ
申し込めは役場福祉課へ
(☎6-0501)

特集・成人病予防週間

成人病予防週間

食事、運動、休養で 成人病を防ぐ

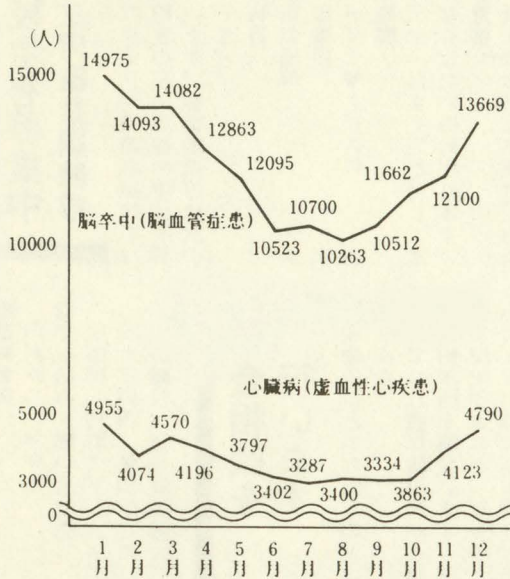
寒いと多い循環器系の成人病

今の季節のように寒くなると、脳卒中、心臓病など「血液の通り道」(循環器系)の病気で死亡する人が多くなります。その理由として、寒さにさらされると血圧が高くなる、ということが挙げられます。

冬は、家庭での暖房をよくしたり、外へ出るときは、暖かい服装をして寒さを防ぎましょう。脳卒中や心臓病などの循環器系の成人病を防ぐには、日常生活に注意をすることが必要です。それには、規則正しい生活を

送ったり、精神の安定を心がけたり、酒やタバコを控えなければなりません。また、食生活には特に気をつけ、肉、魚、野菜などをバランスよく食べ、肥満を防止することです。調味料では、高血圧と関係がある食塩の使用を控え、一日十グラム以下を守りましょう。

脳卒中と心臓病の月別死者数



〈資料〉厚生省統計情報部「昭和57年人口動態統計」



心臓病とは… (虚血性心疾患)

心臓に血液が十分に行き届かなくなり、心臓の筋肉が酸素不足になって起こります。

一時的に血が流れなくなるのが「狭心症」、完全に流れなくなると心臓の筋肉が活動しなくなるのが「心筋梗塞」といわれます。

いずれも、激しい胸の痛みを伴いますが、心筋梗塞では痛みが長く続き、死亡することがあります。

脳卒中とは…

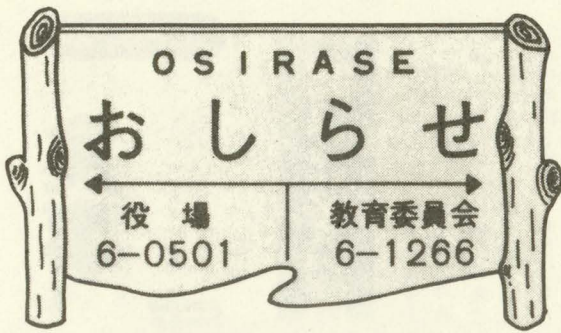
脳卒中は「脳いっ血」「中気」「中風」とも呼ばれ、脳の血管が破れて出血したり、あるいはつまって血液が脳に行き届かなくなる病気です。

この病気にかかると、脳の働きが衰え、急に意識がなくなったり、手足が動かなくなったりし、ひどいときには死亡することがあります。一度、脳に障害を受けると回復は難しく、手足のマヒなどの後遺症が残る場合もあります。

人間も手入れ次第で長持ちする

成人病は老化とともに始まる病気で、がん、脳卒中、心臓病といった形をとって現れます。しかし、バランスのとれた食事をし、適度な運動と休養をとる、暴飲暴食をつつしむといった、ごく普通の健康法をやっているれば、防げる病気です。また、このようにふだんから自分の健康状態を考えた生活をしていれば、少しの変化にも気

がつき、重症になる前に治療を受けられることもできます。病気になる前から健康のありがたさを知るよりも、健康な体も放っておけば「ガタ」がくることをかみしめておきましょう。物は手入れ次第で長持ちします。人間の体もまったく同じです。一つしかない自分の体、手入れを怠りなく――。



入校生を募集 東三河職業訓練校

愛知県立東三河職業訓練校では四月入校生の高卒課程の生徒を募集しています。募集要項等は次のとおりです。

◎募集科目

自動車整備科 三十名

第一建築科 二十名

インテリアサービス科 三十名

◎募集期間

三月三十一日まで(ただし、定員になりしだい締め切ります)

◎応募資格

三十歳未満の高校卒業者、および卒業見込みの男女、又は同等以上の学力を有すると認められ

るもの。

◎訓練期間

四月から一ヶ年間

◎申し込み・問い合わせ先

宝飯郡一宮町大字一宮字上新切三十三の四 愛知県立東三河職業訓練校 (0533-3121)

年金相談を 行います

年金のことでお困りの方はみえませんか。
町では社会保険事務所と合同で年金相談所を開設します。国民年金や厚生年金など、年金のことならどんな相談でもお受けします。また同時に裁定請求の受付も行います。お気軽にご参加下さい。

◎日時

二月二十四日(金)
午前十時三十分から午後二時三十分まで

◎場所 役場集会室
◎問い合わせ先 役場民生課年金係

県政モニターを 募集します

愛知県では、昭和五十九年度の県政モニターを募集しています。募集要項は次のとおりです。どしどしご応募下さい。
◎モニターの仕事
・アンケートの回答(年六回)
・会議へ出席
◎任期

四月一日から一ヶ年間
◎申し込み・問い合わせ先
役場企画課

二月の 休日在宅当番医

二月五日	振草 白川 医院 八一五〇〇六
二月十一日	三輪
二月十二日	東栄 病院 九一三三一
二月二十六日	本郷 平林 医院 六一〇五〇六
二月十九日	

火災予防運動 が始まります

こしはばらくは、寒い日が続きますが、寒さがやわらぎ、春の気配がふと感じられるようになり、すく、空気が乾燥し、強風の吹くことが多く、一年中で最も火災が発生しやすい時期になります。
二月二十九日から三月十三日までの二週間「点検は防火のはじめりしめくり」を統一標語に春の全国火災予防運動が行われます。この運動では、火災の発生防止はもちろんのこと、火災による死者を出さないことを重点に、次の

- ① 身体不自由者等を中心とした死傷者防止対策の徹底
- ② 家庭及び地域における防火対策の推進
- ③ 防火対象物にかかる防火安全の

**確定申告
の申告
時期です**
2/15~3/15

ことしも、所得税、住民税など税の申告時期となりました。申告書提出の法定期限は三月十五日です。申告方式や申告書の内容はこれまでとほとんど同じですので、次の点に注意して、自主的に、正しい所得を漏れなく申告できるように準備下さい。

- ① 所得税の確定申告を提出される方は、個人事業税や個人の町民税の申告書を提出する必要はありません。
- ② 事業税及び町民税の税額計算に必要な事項は、必ず確定申告書に記入して下さい。
- ③ 所得税の確定申告書を提出しない人は、従来どおり町民税や事業税の申告書を役場の税務課、または県税事務所へ必ず提出することになります。
- ④ 所得税の環付を受けようとする方は、二月十五日以前でも申告書を受け付けてもらえます。

- ④ 防災機器等の普及の推進
 - ⑤ 異常乾燥時及び強風時の火災発生防止対策の推進
- 火災は消すより出さぬもの、お互いに注意しましょう。



確定申告が始まります

で、早目に提出すればそれだけ早く税金が戻ります。
◎青色申告をはじめませんか
事業所得・不動産所得・山林所得がある人で、青色申告をしようとする人は、三月十五日までに税務署へ青色申告の承認を申請すれば、五十九年分から青色申告ができます。
青色申告は、毎日の取引を正確に記帳することで事業経営に役立つほか、青色申告控除や、青色事業専従者給与など、多くの特典が認められます。
※所得税無料相談所を開設
三月八日(木) 午前九時三十分から午後四時まで 産業会館
※確定申告納税相談を実施
三月二日(金)・三月九日(金)
午前十時から午後四時まで
東栄町役場

母と子の検診と相談

母親教室

- ◎日程 2月16日(木)
テーマ…妊娠の生理と注意、お産の準備、安産教室
- 3月7日(水)
テーマ…赤ちゃんの保育、妊娠中の栄養、産後の生活、家族計画
- ◎時間 受付 13:30~14:00
講義 14:00~16:30
- ◎場所 東栄病院研修室
- ◎対象 町内全妊婦
- ◎費用 無料
- ◎持参するもの 母子手帳

妊婦検診

- ◎日時 2月22日(水) 14:00~15:00
- ◎場所 東栄病院産婦人科外来
- ◎対象 町内全妊婦
- ◎費用 無料 (薬代は有料ですので診察券か保険証をご持参下さい)
- ◎持参するもの 母子手帳

乳児母親検診

- ◎日時 2月23日(木) 13:00~15:00
- ◎場所 産業会館保健室
- ◎対象 昭和58年2、4、6、8、10、12月中に生まれたお子さんと1歳児と2ヶ年児をお持ちの母親
- ◎持参するもの 母子手帳
- ◎費用 無料

“体力づくり”で大きな成果 婦人会体験発表で伊藤さん(粟代)

昭和五十八年度の婦人会体験発表で、町代表として粟代支部(加藤孝子会長)が担当し、「体力づくりの実践―ふれあいと連帯を深めよう」と題して、伊藤孝さんが日頃の実践を発表しました。概要は次のとおりです。

①体力づくりの成果
婦人の地位向上が叫ばれている時に、スポーツを通して積極的な地域参加を行った。

②アンケートから活動計画へ
過去の行事の見直しと会員の積極的な活動を促すため、会員の声を行事、活動計画に反映させた。

③体力づくりのねらい



堂々の発表…郡大会でのひとコマ

- ・会員相互の連帯を深める
- ・自分の運動能力を知り、生活の中にスポーツを取り入れる
- ④スポーツテストの実施
・背筋力、握力など筋力は秀れている。

いる。(地域の労働条件)
・敏しう性、柔軟性に関する内容は劣っている。

⑤スポーツの選択
誰もが気楽にできる運動をと、バトミントン・バレー・卓球を取り上げた。

⑥実施した結果(会員の声)
・日常あまり使わない筋肉を使うので体が軽くなった。年代をこえて交流でき、気分転換にもなった。日本人のスポーツ人口は四人に一人といわれている。日常生活を生き生きとしたものにするため、また高齢化社会に対応していくため、スポーツを取り入れてゆきたい…と結んでいます。

地域の実態に即した体験内容、すばらしい発表態度は好評でした。郡大会のあと東三大大会でも発表、大きな拍手を受けました。

戸籍の窓口

〓十二月受付分〓

よるこび	氏名	年齢	世帯主	住所
伊藤はつる	87	藤吉	三輪	下田
熊谷せお	91	正吉	振草	草
堀田糸松	86	幸男	下田	下田
西野清之助	58	俊夫	中設楽	中設楽
亀山ふじゑ	82	兵二	中設楽	中設楽
片桐つる	88	中設楽	中設楽	中設楽
中野文香	平八郎	住	所	
齋田智洋	洋一	三輪	龜山	ふじゑ
倉田知佳	典治	東蘭目	片桐	つる
内藤玲子	吉行	振草	住	所

ふるさと歌壇 互選首

〓十二月詠草歌〓 第二六二回

ガラス戸を明けしたまゆら冷気沁む積まれし藁に初霜白し
村松 治代

紅のもみじ葉散りて一葉三葉風に吹かれて寒き冬山
大野 吉つみ

霜枯れの花に時雨の降りすぎて日の影寒き一日となれり
原田 れい

咲きそめし庭の山茶花居間に活け近き日嫁と呼ぶ娘迎うる
内藤 すへ

車窓よりつづく山辺に鈴なりの柚子は師走の風にゆれいる
仁木 津美恵

陽は沈む舗装の道をかきこそと枯葉舞ひ舞う今日より師走
鈴川 三重

交ごもの思いで多きこの年を送りてまたも明日を歩まむ
西林 ももゑ

西色に染まるもしばし短日の陽は冬山へたちまち沈む
梅田 トシ

言葉にはならぬ思いを抱く日々山茶花庭に白く咲き初む
原田 芳子

木枯に波立ち光る大千瀬の瀬音静けし冬陽澄み入る
伊藤 二三子